

不登校を考える親の会

(代表) 加嶋文哉

〒876-0814

佐伯市東町12-15

0972-24-1669



(E-mail) ichibanboshi@hoshinokai.net

(URL) http://www.hoshinokai.net/

# 不登校支援も **子どもの立場で** 考える 1

## 原因探しよりも大切なことは

子どもが学校に行かなくなると、多くの親は「どうして家の子どもが…」とショックを受け、担任は「何で…」と思い悩む。そして、子どもに「どうして学校に行かないの」「何か嫌な事があったの」と原因探しを始めることが多い。学校に行かない理由を尋ねると、「理由がなく学校に行かないのはいけない」と思っている子どもは、今思いつく嫌なことを話す。子どもが原因らしきものを口にすると、親と教師はその解決をはかり、子どもを学校へ行かせようとする。

例えば、「先生が怖い」と子どもが言うと、進級する時に優しい教師のクラスにしたりして登校を促す。場合によっては転校をさせたりして登校を促すこともある。学校に行かない原因が解決すると、学校に行かなくてはならない理由になる瞬間である。しかし、「原因(らしきもの)」を解決しても、登校できない子どもたちは少なくない。どうしてであろうか？

子どもたちに当時のことを聞いても、「どうして、不登校をしたのかわからない」と答えることがほとんどである。明らかにいじめをうけて学校に行けなくなったケースの子どもでさえ、「いじめが原因かもしれないけど、それだけじゃないと思う」「いじめはなくなったけど、どうしてか行けなくなったのかわからない」という答が返ってくる。つまり、不登校の原因を特定することは当事者の子どもでもむずかしく、様々な要因が絡み合っているということであろう。

ただ、原因探しに意味がないとは言えない。深刻ないじめや体罰な

- 「星の会」は1994年10月22日に佐伯で生まれました。
- 「星の会」は、不登校を考える親の会です。親以外にも不登校について継続的に考えていきたい教師・個人も入会できます。
- 「星の会」の例会は、大分で月に2回、別府・津久見でそれぞれ月に1回開いています。また、ひきこもりを考える「アンダンテ星の会」を3ヶ月に1回開いています。
- 「星の会」は年会費2,000円です。(1月が更新の月)
- (例会には参加できなくても)会報を読むだけの会員も大歓迎です。周りの方に拡げて下さい。

どは、子どもの不登校に関係なく対応し、解決にむけて努力しなくてはならないのは当然である。学習のつまずきが不登校のきっかけとなることもある。調べてみると、子どもに軽度発達障がいがあるケースもある。こだわりの強さから今の日本の学校生活に適応できにくい場合もある。それらは、「不登校対策・支援」というよりも、その子の発達を促すための支援・指導の工夫の範疇であり、学校を問い直す課題であり、学校に来させる(行かせる)ために行う問題ではない。

いずれにしても、親や教師が「どうすれば、学校に行くのだろう」と不登校の原因探しばかりして、その解決をしながら登校を促していると、目の前で苦しんでいる子どもに対して「今の(不登校をしている)あなたはダメ」「早くみんなと同じように学校に行かなければいけない」というメッセージを送ることとなる。

不登校をしている子どもの多くは、自分自身への自己評価が低く、「みんなと同じように学校に行けない自分はダメだ」と苦しんでいる。そうした子どもに対して、学校に行かせるために、親や教師が良かれと思ってしている原因探し、子どもにとっては、原因が解決したら学校に行かなくてはならない「登校圧力」につながる事となる。

また、「どうして」「なぜ」と理由を尋ねることが、結果的に子どもを問い詰めてしまうことも少なくない。子どもにとっては、つらい気持ちを言葉にして吐き出すことが大切であるのに、理由や原因を探している場合は、問い詰められる感じを受けて、何も話さなくなるケースをよく耳にする。自分で処理できないつらい気持ちをわかってほしい子どもに、「どうして?」「黙ってちゃわからないでしょ」と理由を尋ねても、子どもは口を閉ざし、ますます感情を表に出せなくなる。つらい気持ち・不安な思いを表に出せず、自分の心の奥深くに押し込んだ子どもは、主体的に考えていくことなどできるはずもない。

では、何をすることが大切なのであろうか。子どもの立場で、問い直していきたいと思う。

# 7月例会

## ■第99回 大分例会 (通算435回)

- 7月7日(土) 13:00~16:20
- 大分コンパルホール 視聴覚室(4階)
- 参加費 会員は200円/一般は500円
- 問い合わせ 宍部さん 090-8223-8250

## ■第29回 別府例会 (通算436回)

- 7月7日(土) 19:00~21:00
- 別府市社会福祉会館 (駅前青山通り ホテル白菊の裏)
- 参加費 会員は200円/一般は500円
- 申込みは 西田さん 090-7389-1577

## ■第179回 津久見例会 (通算437回)

- 7月13日(金) 19:30~22:00
- 広浦公民館
- 参加費 会員は200円/一般は500円
- 問い合わせ 戸高さん 090-9792-7317

## ■第100回 大分例会 (通算438回)

- 7月29日(日) 14:00~16:30
- 大分コンパルホール 視聴覚室(4階)
- 参加費 会員は200円/一般は500円
- 問い合わせ 中島さん 090-4516-3964

次回  
予告

○大分例会…第1土曜の例会は七夕祭りのため中止  
○大分例会…8月17日(金) 19:00~21:00  
○別府例会…8月4日(土) 19:00~21:00  
○津久見例会…8月10日(金) 19:30~22:00  
変更する場合がありますので、会報で確認して下さい。

# 会費

を納めて下さい  
年会費は **2000円**です

- 会費は2012年の分だけで結構です。2011年以前の滞納があっても徴収はしません。
- ◎振り込みは 大分信用金庫 渡町台支店 (普) 0228692 加嶋文哉 まで  
振り込み手数料は、会員さんの方で負担して下さい。
- ◎加嶋宛に封書で郵送して下さい。その際は、外からお金が見えない工夫をして下さい。
- 「星の会」をやめたい方は、加嶋まで電話かメールかハガキ・封書等でご連絡下さい。  
長期に会費が未納の方は、退会の手続きをとらせていただくことがありますのでご注意ください。

会費を納めたかどうか  
はっきりしない方は…

封筒に貼られた  
ラベルを見てください

876-0814  
佐伯市東町12-15  
加嶋文哉 様

0

名前につく「様」の後に  
0の数字がある方は、未納です。  
-1の数字がある方は、納めています。  
尚、間違いがある場合は加嶋までご連絡を。